



T O K Y O R O P P O N G I R O T A R Y C L U B

東京六本木ロータリークラブ



『ロータリーは分かちあいの心』

～Rotary Shares～
国際ロータリークラブ会長

発行日 2007年10月29日

No. 13

『一歩一歩進もう』

～Let's Move Forward Step by Step～
東京六本木ロータリークラブ会長

W E E K L Y R E P O R T



平成19年10月15日

卓話『インターアクトクラブは楽しいよ!』

第2750地区インターアクト委員

東京西南ロータリークラブ副会長

川口 忠康 様



私は地区のインターアクト委員やってまして、本籍は東京西南ロータリークラブです。私どもが提唱している堀越高校のことをちょっとお話ししてみます。堀越高校というと皆さん芸能人の学校って思っておられると思うんですが20人ぐらいだけです。圧倒的に900何十人は普通の課程の生徒さんです。偏差値は必ずしも高くないけど非常にいい子たちです。いまどきこんなに純粋で素直な子がいるのかなと。堀越高校の特徴に夏季練成合宿があります。2泊3日ぐらいで近辺にいきます。我々ロータリアンも一緒に寝泊りして交流を深めますが、この青少年奉仕のプログラムであるインターアクトは、我々の奉仕の成果が上がっていることを実感できる非常に楽しいプログラムだと思います。

お手元のレジュメは、インターアクトクラブを知るにはこれだけのことを知っておけば十分かなと思って作りました。インターアクトクラブは14歳から18歳の若人で構成され、1つまたは2つ以上のロータリークラブの提唱によって結成されます。インターアクトクラブの目的は、奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で活動する機会を若人に与えるもの。インターアクトの目標が手続要覧に書いてありますが、まず若人の指導力を養成しましょう。それから自己の完成。他人に対する思いやり。他人の権利の尊重。各人が責任を持つこと。国際理解、こういったものを持ちましょうということです。それからインターアクトを作ったら提唱したロータリークラブはずっと面倒見なくちゃいけない。これが大事です。ほったらかしにしておいたら尻すぼみで消えてしまいます。ロータリアンが常に側にいて正しい方向に行くように、活動が鈍らないようにやっていく必要があります。

インターアクトクラブは大多数は学校が基盤にな

ります。圧倒的の大多数は私立の高等学校です。最も効果的なのは、その私立高校の理事長とか校長先生をロータリアンに引っ張り込むことです。こうするとかなり成功率が高い。

インターアクトクラブは1962年にアメリカに誕生し、日本では63年に仙台で生まれております。

インターアクトクラブ結成の手順は、まずクラブ内でインターアクトプログラムを勉強し小委員会を結成する。クラブ理事会で意思決定をする。それから対象の学校を選ぶ。学校が決まったらクラブ員になる生徒さんを募集する。趣旨説明をやる。結成集会を開催する。役員を決める等々のことが書いてあります。

それからインターアクトクラブってどんなことをやるのと。例会は週1回だったり2週に1回やります。奉仕活動は赤い羽根募金、災害救援基金、チャリティーバザー、あしなが学生募金、それから参加する学校周辺、商店街の清掃をする等々いろいろあります。それからプリペイドカード、使用済み切手を回収する。工業高校では技術を生かして子どものおもちゃを修理する。車椅子を修理して、もういらぬというのを引き取って東南アジアに寄付するというようなこともやっております。それから学校の文化祭で発表する。合宿やる学校もあります。地区内でいくつかの学校が合同で奉仕活動をやるとか、ロータリーアクトと一緒に奉仕活動やっています。

若い人たちが目の前でどんどん成長して、次の世代を担う人材として育てていくことはすばらしいことではないかと、そんなふうに思っております。

